令和5年度　入学式　式辞

穏やかな春の良き日、令和５年度、鳥取県立米子東高等学校入学式を挙行するにあたり、ＰＴＡ会長堀江(ほりえ)　司(つかさ)　様、勝田ヶ丘同窓会会長 松村　順史(まさふみ) 様、灯陵会会長　野口(のぐち)　敦照(あつてる)　様のご臨席を賜り、保護者の皆様ご出席のもと、新入生の皆さんを祝福できますことを、高段からではありますが、心よりお礼申し上げます。

　ただいま、入学を許可した全日制課程２８０名、定時制課程８名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

　そして、これまで皆さんを温かく見守り、支えてこられた保護者の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

　本校は、明治３２年、１８９９年に創立され、１２４年に渡る輝かしい歴史と伝統を誇ります。明治、大正、昭和、平成を経て、「令和」の時代となっても社会の発展に寄与する人財の育成を、その使命としています。

 教育目標は、「未来を拓く人財の育成」です。これから先の未来を切り拓き、社会に貢献し活躍できる人財を育むことを目指しています。主体的に幅広い学習に取り組み、友人と切磋琢磨しながら人間性を高め、知識や教養を身に付けてください。

 定時制課程のみなさんは、これまでに経験のない夜間での学習となります。今後の目標を明確にし、強い意志を持って粘り強く学習に取り組んでください。

　全日制課程のみなさんは、２期目に指定され、７年目を迎えるスーパーサイエンスハイスクールの取組である「課題探究」、「科学を創造する人財育成事業」、「海外研修事業」などを通じて、将来の目標を定め、科学的思考力、判断力、表現力の育成に努めてください。

 それでは、高校生活のスタートに当たり、みなさんに一つお願いをします。

 それは、一度しかない人生を自分らしく精一杯生きるために、自分が持っている才能をどのように発揮して、社会に貢献できるのかを考える高校３年間にして欲しいということです。

 「マザーハウス」というバッグやアパレルの開発・生産・販売をする会社を経営している山口絵里子さんは、「発展途上国から世界に通用するブランドをつくる」ことをミッションに掲げ、２００６年に会社を設立しました。小学生の時にはいじめにあい、その反動で中学校では非行に走りました。その中で、柔道に出会い、強くなりたいと工業高校の男子柔道部に飛び込み、ただ一人の女子部員としてジュニアオリンピック日本７位となりました。

 柔道をやりきると、今の社会を変えたいとの思いから、猛勉強し、慶應義塾大学に合格しました。大学では発展途上国の開発について学び、アメリカ合衆国、ワシントンの国際機関でのインターンシップが契機となり、最貧国の現状を知るために、バングラデシュの大学院に留学しました。

 ワシントンの国際機関では現地のことを知らない人たちが机上で仕事をしているだけであり、問題を解決するためには現地に行かないとわからないと考えた結果でした。賄賂や不正がはびこる社会を目の当たりにして、「この地に希望の光を灯したい」と、バングラデシュの原料と技術で制作した製品を世界で売り、社会を変えようと思ったのです。

 彼女を紹介したテレビ番組では、現地で働く人が笑顔で「絵里子のために頑張る」と言って一生懸命仕事に取り組んでいました。経営者の考えや取り組みを心から信頼し、感謝し、その人のために仕事をしていました。日本でも世界でも、人のために仕事を頑張ると言って心から動いてもらえる人がどれほどいるのでしょうか。

 これからの予測不能な社会を生きるみなさんは、今までに誰も経験したことがない問題に対応しなければなりません。答えがない問題を解決し、よりよい社会を実現するためには、「強い思い」と高い理想に向かって取り組む「情熱」がなければなりません。自分の信じた道に進み続けている山口さんのように、みなさんも自分の目標を見つけてください。そして目標を達成するための力を米子東高等学校での３年間で蓄え、様々なことに挑戦してください。

　この挑戦を可能にするためには、保護者の皆様の支援と協力が不可欠です。これからの３年間は、知識や理解力が飛躍的に向上するだけではなく、様々な困難や悩みを克服しながら人間的にも、大きく成長する大切な時期です。教職員も一丸となって教育活動に取り組み、精神的にも成長を支えていきますが、精神的な成長には、保護者の皆様のご協力が必要です。どうか、機会あるごとにはげましの声をかけていただき目標に向かって努力する生徒を支え、応援していただきますようお願いします。

　結びになりますが、お忙しい中、本日の入学式にご臨席を賜りました来賓の皆様、ご出席の保護者の皆様に改めて心より御礼申し上げます。今後とも新入生並びに米子東高等学校教育に対しご指導ご鞭撻ご支援をよろしくお願いします。

　新入生の皆さんが健康で、充実した高校生活を送り、将来の夢に向かって大きく飛躍することを祈念して式辞とします。

 令和５年４月１０日

　　鳥取県立米子東高等学校長　田辺　洋範